

<p>【3月 1日火曜日】</p> <p>今日は、地区児童会とアイザック先生のお別れの会がありました。</p> <p>アイザック先生には、3年間お世話になりました。表現豊かな先生で、英語の授業をしているクラスからは、いつも児童の楽しそうな English Speech が聞こえていました。アイザック先生の最後の言葉は、弥富小に来て、Berry Berry happy happy happy …。surprise happy happy…を連呼していました。礼儀正しい方で、日本が、小さいときから好きな国だったそうです。</p> <p>今後のご活躍を祈念いたします。</p> <p>地区児童会は、6年生のリーダーと次のリーダーへの引き継ぎを兼ねた時間でした。新年度を迎えるに当たり新メンバーや並び順、そして、危険な場所や待ち合わせ場所などを確認しました。</p>	<p>【3月 2日水曜日】</p> <p>今日は、特別日課4時間で児童は、13時に下校しました。その後、卒業式に向け一階廊下の床磨きとワックス塗りを行いました。卒業式に向け動き始めた感じのする学校です。</p>
<p>【3月 3日木曜日】</p> <p>6年生を送る会がありました。どの学年もコロナ禍で出来る事を練習し、6年生への感謝の気持ちを込め精一杯表現することができました。それに応え、6年生からも在校生に送る出し物は、「失敗してもえーでんね」の曲を楽器演奏で盛り上げてくれました。在校生へのメッセージはズバリ、「失敗してもえーでんね」です。参観していた保護者の方にも、子ども達の一人一人の思いや頑張りを感じて頂けたと思います。そして、4年生～6年生による和太鼓は、磨きがかかって素晴らしい物でした。特に、6年生の力の入ったバチさばきに、個々の思いが込められ、伝わってくるようでした。</p>	<p>【3月 4日金曜日】</p> <p>今日は、延期になっていた「いのちの授業」が6年生対象にありました。</p> <p>人が生まれることの尊さを様々な教材資料を使い、わかりやすく講師の古賀先生が教えてくださいました。映像を真剣に見ている児童と講師の先生の「子どもの生まれない国に未来はない。」との言葉がとても印象的でした。</p> <p>コロナウイルス感染症や戦争が起こっている今、とてもタイムリーな、いのちを考える授業となりました。</p>
